



このコーナーは、市民の皆さんをリレー方式で紹介します。

## 地域に根ざした病院で働く

山谷 涼太さん（富根）

私は、幼いころ病弱で病院にかかることが多くありました。そのため幼いころから病院というものが身近にありました。高校生になったころ進路を決める際に漠然と医療への道を希望していましたが、いつも優しく丁寧に声をかけてくれた看護師という仕事に憧れ看護師になることを決意しました。

現在、私はJCHO秋田病院で看護師として働いて5年目になります。当院は地域に密着した病院で患者さんからも慕われています。そこで私は外科・整形外科病棟で働いています。さまざまな疾患の患者さんがいますが、私は抗がん剤治療（化学療法）について1番頑張っています。一口に化学療法といっても多くの薬剤や投与方法があります。また患者さんによって副作用も違うため一人一人に適した看護をしなければなりません。

化学療法を行う患者さんは精神的なフォローが必要になることもあります。そんな患者さんに寄り添う看護を心掛け、日々忙しい業務ではありますが患者さんの「ありがとう」に励まされながら大好きなJCHO秋田病院、能代の地域住民のためにこれからも頑張っていきたいです。

※次回は、淡路卓斗さん（三千石）にタッチします。

## CHIHIKI OKOSHI KYORYOKU TIMES

### 地域おこし協力隊通信

第56回

能代の活性化のため、イベント開催やSNSでの情報発信など精力的に活動してきた協力隊の皆さん。1年を振り返った感想と新年に向けた抱負を伺いました。

#### 八巻 枝美さん



能代に来て2回目のお正月を迎えます。気がつけば月日は流れ、その中で多くの皆さまと出会い、つながりが生まれました。能代で暮らしていて一番楽しいことはこの「出会い」です。いろいろな場所で声をかけていただいたり、お誘いをいただいたり…能代は温かい方が多い街。これだから能代暮らしは楽しい！ 皆さん、ありがとうございます。2020年もどうぞよろしく願いいたします。

#### 花下 哲さん



2020年が一層充実した明るい年となりますよう、多くの皆さんと一緒に活動したいと願っています。能代でたくさんの方と会い、見て、聞いて、しゃべって、教えてもらって、見つけたもの、気づいたもの、いっぱいあります。2020年はそうした経験を形にするべく、活動していきたいと思っています。今後も皆さんのところにお邪魔します。どうぞよろしく願いします。

#### 千勝 数馬さん



能代市に協力隊として着任して、早2カ月が経ちました。健康フリースロー大会や、バスケットの日イベントなどに参加させていただき、充実した日々を、過ごしています。2020年はオリンピックイヤーです。日本代表選手の活躍が楽しみです。スポーツ、バスケットには計り知れない力があります。バスケットを通して、人と人が繋がるツールになるようなイベントを企画していきたいと思っています。



協力隊の活動状況は Facebook で公開中！ <https://www.facebook.com/noshirokyoryokutai/>  
問合せ 市民活力推進課 ☎89-2212